

国際ソロプチミストアメリカ
2008－2009年期 年次報告



SOROPTIMIST
Best for Women

女性とその夢に投資する

女性とその夢に投資する

2008－2009年 年次報告

女性は、世界中で最もパワフルな資産です。私たちが女性に投資するとき、私たちは、家族、コミュニティ、そして世界に投資しているのです。しかし、世界全体に広がった昨年の経済危機の間、女性が最も苦しみました。

この困難な財政の時期に彼女たちのニーズに応えることで、クラブと会員は、真に「ベスト・フォー・ウイメン（女性にとって最善のもの）」として、私たちの使命に生きました。私たちのプログラムが女性の生活を変え、変革するパワーを理解しました。女性とその夢に投資することが、世界をよりよい場所に変える最も重要な方法の一つであることを悟りました。この報告書のページから、皆さまの女性と女兒への投資が、驚くべき配当をもたらしたことを知ることでしょう。

5年間にわたる「ルネッサンス・キャンペーン」を終えますが、私たちは連盟の戦略的計画を支持するという主要な目標を達成するために前進しました。2008－2009年期には、強力な会員の獲得と維持のツールとして、ソロプチミストの使命に焦点を当て続け、4,610人の新しい会員を迎え、17の新しいクラブを仲間に加えました。昨年とはまた、史上初の「ソロプチミスト女性のためのリーダーシップ・セミナー」を開始し、新しい形式でのリーダーシップ開発に取り組みました。

プログラムは、私たちの使命の核心であり、会員の投資を通じて、女性と女兒をエンパワーする有意義な手段を提供し続けています。2008－2009年期には、私たちを象徴するプログラム「ソロプチミスト女性に機会を与える賞」は、74%（日本を除くと96%）の参加率を得え、また70パーセントのクラブが、少なくとも1つの国際ソロプチミストのプロジェクトを支援しました。ソロプチミストのプログラムを通じて、2,152,224ドルが直接与てクラブを通じて授与され、17,600人の女性が恩恵を受けました。昨年は、「女性に機会を与える賞」の100%参加（日本の場合は50%の参加）を達成したリジョンにノート型パソコンを贈呈するコンテストが初めて行われました。また、クラブとメンバーから引き出されたアイデアと、その後実施されたオンライン投票で、「女性のために変化を与える賞」は「ソロプチミスト ルビー賞：女性を助ける女性のために」と改称されました。

一般知名度の向上も、心躍る事が起こり続けた分野です。ウェブサイト Soroptimist.orgへのヒット件数はこれまでの最高に達し、訪問件数は、前年の141,467件から259,606件に増加しました。最初の試みとなった「『夢を生きる』アートコンテスト」は、大変な成功を収め、4,350件の応募がありました。さらにウェブサイトでのビデオの活用は、この報告書のビデオ版や、リー事務局長のブログ、会長メッセージなどを含め、より効果的に使命を広めることに役立ちました。ソロプチミストの使命への外部における理解は、昨年は、フェイスブック、リンクド・イン、ツイッター、ユーチューブといった様々なソーシャル・メディアに参加することで広がりました。さらに、研究者が乳がんの原因を探り、治療を越えて予防法を見つけるのを支援するために100万人の女性の参加を募っている「ラブ／エイボン・アーミー・オブ・ウイメン」との新しいパートナー

シップを通じて、一般知名度を向上させました。ソロプチミストは、この重要なキャンペーンの最初のアンバサダーレベルのパートナーとなりました。

この年次報告では、女性の生活と彼女たちの夢への私たちの投資に関する実質的かつ詳細な情報をご覧になれます。集合的な力と、クラブと会員の情熱により、多くの素晴らしいプログラムに、1,272,152ドルの寄付から資金提供を続けました。企業スポンサーからの35,167ドルの寄付も加えると、経済の低迷にも関わらず、寄付収入の合計は、1,307,319ドルになりました。73%のクラブが「年間クラブ・キャンペーン」を通じて寄付を行い、98%がファウンダー・ペニーに寄付をしました。

私たちは、2008-2009年期は多くのレベルで大きな進歩を遂げたことを誇りに思うことができます。その成果は、この報告書にまとめられていますが、これらは、会員、指導者、そして事務局スタッフの支援と献身なしでは成し遂げられなかったでしょう。成功に満ちた一年に感謝します。そして何よりも、女性の生活と彼女たちの夢に投資していただき、ありがとうございました。



2008-2009年期 会長
アリス・ウェルズ



2008-2009年期 セクレター・トレジャラー
シャロン・フィッシャー



事務局長
リー・ウィンツ (CAE)

国際ソロプチミストアメリカの会員は、19 の国と地域で、女性と女兒の生活を向上させようと活動しています。SIA のプログラムへの参加を通じて、そして数多くのクラブ独自のプロジェクトを通じて、クラブは女性と女兒に影響を与える問題に取り組むことができます。これらの問題には、教育、雇用、技能訓練、保健医療、災害復興、ドメスティック・バイオレンス、性的暴力、そして人身売買などがあります。個々の成果を集めた集合的影響力は、大変なものです。2008-2009 年期には、200 万ドル以上が、連盟プログラムを通じて、2 万人近くの女性や女兒がよりよい生活という夢を生きるのを助けるために提供されました。

クラブがSIA のプログラムに参加するとき、そして、そのプログラムが強固であり続けられるように資金を提供するとき、クラブは、女性と女兒の生活を向上させるという国際的努力の一部となります。この報告書は、これらの努力がもたらした影響の詳細を伝え、女性が女性を助けるそのパワーを明らかにします。

ソロプチミスト女性に機会を与える賞

1972 年に創設された「女性に機会を与える賞」は、貧困や虐待といった困難に遭遇してきた女性が夢を生きるのを支援する、SIA を象徴するプログラムです。受賞者は、自分自身と家族のために、就職の機会と生活水準を高めるために必要な技能訓練や教育を得ることができます。

2008 - 2009 年期は、このプログラムの資金面と個人への効果は目覚ましいものとなりました。SIA は、5 年連続で、クラブ、リジョン、連盟の資金でおよそ150 万ドルもの賞金を贈呈しました。1,047 クラブが、合計1,173 人の女性に賞を贈呈しました。クラブの参加は、前年より8%増え、74%に達しました。

この増加は、大部分が新しいクラブ参加奨励プログラムのおかげです。100%参加を達成したリジョンは、そのリジョン最優秀賞受賞者のために、ノート型パソコンを受け取りました。この奨励プログラムは成功を収め、100%参加を達成したリジョンは、昨年の11 リジョンから15 リジョン（アメリカ・デル・スール、カミノ・リアル、デザート・コースト、イースタン・カナダ、ファウンダー、ゴールドデン・ウエスト、韓国、メキシコ/セントロアメリカ、ミッドウエスタン、ノースイースタン、フィリピン、ロッキー・マウンテン、シエラ・ネバダ、シエラ・パシフィック、サザン）に増えました。

これとは別の奨励プログラムとして、50%の参加を達成した日本のリジョンは、賞金として1,000ドルを追加で受け取りました。日本北リジョンと日本南リジョンの2リジョンが、50%参加を達成しました。

また、参加率が増加した結果、9リジョン（イースタン・カナダ、日本北、日本南、日本西、韓国、フィリピン、ノース・アトランティック、ノース・アトランティック、ノースウエスタン、サウス・セントラル）が2009-2010 年期の賞金として3,000 ドルを追加で受け取るようになります。一つのリジョン、日本中央は、追加で6,000 ドルを受け取り



リサ・ウスリック
チ・カーレスさん

ます。2009-2010 年期のリジョン賞の賞金総額は40 万7,000 ドルとなり、前年より3 万ドル資金拠出が増えます。

米国は96%のクラブが参加し、参加率は前年より4%増えました。一方、日本では40%のクラブが参加し、参加率は前年より9%増えました。

2008-2009 年期「女性に機会を与える賞」の連盟レベルの受賞者は、米国ユタ州、バウンティフルのリサ・ウスリッチ・カーレスさん、台湾、台中県のホワン・シュウマンさん、日本、滋賀県大津市の北村美樹さんでした。

リサ・ウスリッチ・カーレスさんは昨年35 歳で夫を亡くしました。夫が45 歳の誕生日に自殺したのです。15 年の結婚生活の間、リサさんは、専業主婦として現在5 歳から14 歳までの4 人の子供の世話をし、夫が外で働き、家計を管理していました。夫が亡くなって、リサさんは、金融業者と政府に多額の負債があり、破産していたことを知りました。家は差し押さえになり、車は回収されました。リサさんは、自分に、シングル・マザーとして今や必要となった家計を管理する技能と正式な教育が欠いていると気が付きました。しかし、生きていく決意をしたリサさんは、子供たちをきちんと育てるために、教育を得ることが「絶対に必要」と考えました。「女性に機会を与える賞」のおかげで、リサさんは現在、ソルトレイク・コミュニティ大学で、歯科衛生の学位をとろうと勉強しており、子供たちにふさわしい生活を与えようと心に決めています。

ホワン・シュウマンさんは、介護する責任を負っていることから、家の外で働くことができず、財政的に苦しんでいました。シュウマンさんは、二人の成人した重度の障害を持った子供の世話をしており、また慢性疾患を患い長期療養施設にいる夫のもとにも通っています。生活を支えるために、シュウマンさんは、自宅で手工芸品を作ることを学びました。しかし、製品の販売がうまくいかなかったので、コンピューターを使ったことはありませんでしたが、インターネットでのマーケティング戦略に挑戦することにしました。「女性に機会を与える賞」の助けで、シュウマンさんは、コンピューターの訓練を受けることができました。今日、シュウマンさんは、家族の介護をするかわら、自宅で製品を作り、オンラインで販売しています。

北村美樹さんは、子供の頃体が弱く、通院、入院することが何度もありました。医師たちはとても親切で、美樹さんはいつか自分も医師になりたいと夢見ていました。しかし、滋賀医科大学医学部で勉強をしている最中に、父親の突然の死によって、自分と家族が重い負債を負っていることを知りました。兄弟姉妹の中で一番年上の美樹さんは、世帯の担い手となり、学費と家族を支える支払いに苦しんでいました。そんな時に「女性に機会を与える賞」を知った美樹さんは、「このチャンスを生かし、自分の家族だけでなく、世の中の人々に少しでも恩返しをしたい」と話し、医学部を修了するために賞金を使っています。

「女性に機会を与える賞」のおかげで、リサさん、シュウマンさん、美樹さんのような女性が夢を取り戻すだけでなく、よりよい将来に向け夢を生きています。



ホワン・シュウマンさん



北村美樹さん

「女性に機会を与える賞」の効果：

- ・ 1,047 クラブが参加しました。
- ・ 1,173 人の女性の生活が向上しました。
- ・ 1,453,198 ドルが贈呈されました。

1 人当たりの生活に変化をもたらすための費用：1,238.87 ドル

成功を取めたノート型パソコン贈呈

2008-2009 年期には、100%参加を達成したリジンは、そのリジョン最優秀賞受賞者のためにノート型パソコンを受け取りました。この奨励プログラムのおかげで、クラブの参加は全体で8%増加し、15 リジョンが100%参加を達成しました。そして最も重要なことは、15 人の女性がノート型パソコンを受け取ったことです。学校で学んでいるときにノート型パソコンを所有することの大切さは、誇張しすぎることはありません。ノースイースタン・リジョンの受賞者モーガン・ヘッブルさんは述べています。「今の時代、成功した女性にとって、コンピューターを所有することは必要不可欠です。このノート型パソコンを持つことで、私の生活はずっと容易になり、便利になり、本当に自分が学校で学んでいるのだという気持ちにさせてくれます・・・良い点は数え切れません。本当にこの贈り物を有難く思っています」。ロッキー・マウンテン・リジョンの受賞者リサ・ウスリッチ・カーレスさん（3 人の連盟賞受賞者のうちの一人でもあります）は、「困窮している女性たちにコンピューターを贈呈することは、資金を提供するのと同じくらい重要である」と信じています。リサさんは、「情報技術をすぐ手元に持っていることは、私の勉強の大変な助けになります。このコンピューターをいただいたことに本当に感謝しています」と言います。



ノースイースタン・リジョンの受賞者のモーガン・ヘッブルさんと娘さん

ソロプチミスト人身売買防止

ソロプチミストの人身売買に反対するプロジェクト「ソロプチミスト人身売買防止」は2 年目も成功を取めました。約190 クラブが、講演会、ワークショップ、シンポジウムを開催するなど何らかの人身売買に反対する啓発プロジェクトを行ったと報告しており、中にはその行事をウェブサイトでリアルタイムで紹介したクラブもありました。多くの行事がメディアの注目を集め、そして、連盟中でクラブは、



フィリピンのSI/マニラ・ツーリスト・ベルトの会員たちは、地元の政府機関とパートナーを組み、性的人身売買の啓発と予防キャンペーンを実施しました。

人身売買を啓発するチラシ、カード、その他の情報の配布を継続して行いました。

クラブのプロジェクトの多様性、創造性は、プロジェクトの範囲の広がりを示しています。例えば、米国ニューメキシコ州、ギャラップのSI/ギャラップ（ゴールデン・ウエスト・リジョン）は、「保護のためのペニー」という名のキャンペーンとウェブサイトを開発しました。このキャンペーンのゴールは、1,000人の女性が、ニューメキシコ州南部にある人身売買被害者のためのシェルターの資金として1,000ペニーを寄付することです。このキャンペーンを宣伝するために、会員たちはそれぞれ、自分のEメールの署名欄に、ウェブサイトwww.1000pennies.comへのリンクを張りました。他の例としては、日本、千葉のSI/千葉（日本東リジョン）は、市議会議員と連携し、千葉市立図書館から公費で購入されていたアダルトビデオの撤去を求める署名活動を行いました。クラブはまた、地域のコンビニエンス・ストアと書店からアダルト雑誌を撤去するように働きかけ、さらに小学生や中学生のために啓発プロジェクトを実施しました。

ソロプチミスト ヴァイオレット・リチャードソン賞

ソロプチミストは毎年、「ソロプチミスト ヴァイオレット・リチャードソン賞」を通じて14歳から17歳までの若い女性のボランティア活動を称えることを誇りとしています。2008 - 2009 年期には、741 クラブ（53%）が参加し、ボランティア活動によって自分の地域社会や世界に肯定的な変化をもたらした866人の女兒を称えました。連盟全域で、クラブとリジョンから240,182ドルが女兒たちに贈られ、90,145ドルが彼女たちの所属するボランティア組織に贈呈されました。SIAはさらに、女兒と彼女たちの所属するボランティア組織に58,500ドルを追加提供し、贈られた総額は388,827ドルになりました。2008 - 2009 年期「ヴァイオレット・リチャードソン賞」の連盟賞を受賞したのは、コネチカット州トランブルのステファニー・デイビスさんです。15歳のステファニーさんは、子供の頃に母親とホームレスの女性のためのシェルターに出かけて、ボランティア活動を始めました。11歳の時に、もっと多くのことをしたいと願ったステファニーさんは、ブリッジポートのライトハウス・プログラムという放課後プログラムとつながりを持つようになりました。そのプログラムに参加している2つの学校でボランティアを行い、生徒たちの宿題を手伝い、さらに衣服を募る活動に関わり、2008年には5,495ドルもの資金を調達して、60人以上の子供たちの奨学金に充てることができました。ステファニーさんは、さらに自閉症について啓発するボランティア活動も行っています。連盟賞を受賞したことから、ライトハウス・プログラムは、ステファニーさんの名前で、2,500ドルを受け取りました。



ステファニー・デイビスさん

女性と女兒のためのソロプチミスト・クラブ助成金

「女性と女兒のためのソロプチミスト・クラブ助成金」は、クラブが地域に特有のニーズに取り組むことによって、自分たちの地域社会で女性と女兒の生活に真の変化をもたらすことができるようにするものです。2008年3月、SIAは674,000ドル超の資金を求める、97件の提

案書を受け取りました。SIA のプログラム協議会メンバーで構成されたタスクフォースが、提案書を審査し、SIA 会長に資金提供の承認を求める勧告を行いました。

2008 - 2009 年期には、新規または継続中のプログラムを対象に、37 のソロプチミスト・クラブに総額で175,000 ドルが助成されました。助成金の幅は1,000 ドルから10,000 ドルまでで、8 つの国・地域（アルゼンチン、ブラジル、エクアドル、日本、パナマ、フィリピン、台湾、米国）のクラブに提供されました。現在34 クラブがプロジェクトを終了し、約12,000人の女性と女兒の生活向上を助けました。助成金は、女性と女兒を支援だけでなく、クラブの助けにもなりました。最終報告書を提出したクラブのうち、資金提供を受けたプロジェクトの成果として、74%が新しい会員を獲得し、80%がメディアで取り上げられました。助成金を申請をしたり、助成金を受給した、しないに関わらず、全てのクラブが、地域の女性と女兒に前向きな変化をもたらす助成金を受けたプロジェクトの成功を祝うことができます。



ブラジルのSI/キュリティバーバテルは、「未来を建設する」プロジェクトに、「女性と女兒のためのソロプチミスト・クラブ助成金」3,500ドルを受け取りました。このプロジェクトは、女性と女兒が布製の買い物袋を製作・販売することを可能にする裁縫店を3店提供します。また、クラブは、カスタマーサービスと企業家精神について

「女性と女兒のためのソロプチミスト・クラブ助成金」の効果

- ・ 4,858 人の女性と女兒が、性的人身売買の話題についての啓発行事に参加しました。
- ・ 3,909 人の女性が、母親としてのニーズに焦点を当てた教育、もしくは支援サービスを受けました。
- ・ 1,203 人の女兒が、放課後や週末に行われた自己啓発や暴力予防に関するワークショップに参加しました。
- ・ 1,003 人の女性が、教育支援や職業訓練、もしくは雇用の安定を図るための支援を受けました。
- ・ 633 人のドメスティック・バイオレンスやレイプの被害者とその家族が、保護や、支援、職業訓練、カウンセリングを受けました。
- ・ 295 人の女性が、性と生殖に関する無料の保健サービスを受けました。

支援を受けた女性と女兒の総数：11,901 人

1 人当たりの生活に変化をもたらすための費用：14.70 ドル

女性と女兒のためのソロプチミスト災害復興基金

ソロプチミストは、災害が起きた後の女性と女兒に特有のニーズに焦点を当て続けています。2008 - 2009 年期には、4 件の災害復興基金が提供され、その総額は70,000 ドルに上りました。フィリピン・リジョン、フィリピン、ア克蘭のSI/カリボー（フィリピン）、米国、アイオワ州シダー・ラピッズのSI/シダー・ラピッズ/マリオン（ノース・セントラル）、そしてブラジル、ブルメノーのSI/ブルメノー・レステ（ブラジル）が、

女性と女兒が甚大な被害をもたらした台風や洪水から立ち直るのを支援するために、復興基金を受け取りました。災害復興プロジェクトには、女性が食糧の保存、野菜の栽培、裁縫の技能を学ぶことができる多目的ホールを建設したり、女性が収入を得ることができる技能を身につけられる生活センターの再建、ホームレスの女性と子供のためのシェルターの一部の改装と修復、女兒やその家族への食糧や医療品、その他緊急の必需品の提供、があります。

SIA はまた2007年12月、争いとなった総選挙が原因でケニア全域で起きた政治暴動の後の復興努力を支援しました。この政治衝突によって、約500人が死亡し、25万5千人が家を失いました、SIA会員たちが52,000ドルの寄付を行い、2008年6月には、SIAはケニアにあるソロプチミスト・クラブに分配するようSIEにこの寄付を送りました。7つのクラブが、女性もしくは女兒に焦点を当てた災害復興プロジェクトを支援するために資金を受け取りました。2,700ドルから11,800ドルまでの範囲で分配された資金は、女性と女兒に生活必需品を提供したり、事業を始めたり再開する、もしくは学校に通うための財政支援を提供するために使われました。この結果、418人の女性と688人の女兒が支援を受けました。さらに、これらプロジェクトのうちのいくつかは今も継続中で、女性と女兒が完全に生活を再建するために必要な支援を提供し続ける予定です。

「ソロプチミスト災害復興基金」の効果

- 70,000ドルが提供されました
- 2,610人の女性、女兒とその家族が支援を受けました

1人当たりの生活に変化をもたらすため費用：26.82ドル

ソロプチミスト ルビー賞：女性を助ける女性のために

「ソロプチミスト ルビー賞」（旧称「女性のために変化をもたらす賞」）は、仕事やボランティアでの活動を通じて女性と女兒の生活向上に努めてきた女性を称えるものです。2008-2009年期には、クラブの参加は、前年の35%から36%に増え、連盟全体で、合計511の賞が贈られました。クラブは、受賞者の慈善組織に合計123,700ドルを贈呈しました。このプロジェクトの成果として154人の新入会員の獲得があり、238クラブがメディアの報道を受けました。

ソロプチミストたちは昨年9月と10月、この賞の新しい名称についてアイデアを求められました。200近くのアイディアが集まりました。選択は2つ、「ソロプチミスト ルビー賞：女性を助ける女性のために」と「ソロプチミスト・ベスト・フォー・ウイメン：女性を助ける女性のために」に絞られました。全言語でオンライン審査が行われ、2,399票の投票があり、57%を得票した「ソロプチミスト ルビー賞：女性を助ける女性のために」が新名称に選ばれました。

2008-2009年期の「女性のために変化をもたらす賞」の連盟賞を受賞したのは、ブラジル、キュリティバのエデルヴィラ・ゴエス・ラモスさんです。1985年以来、エデルヴィラさんは、ブラジルのキュリティバ地区の女性たちを支援することに打ち込んでいます。働く母親たちのニーズを知ってから、エデ



エデルヴィラ・ラモスさん

ルヴィラさんは、地域の母親たちが仕事に出ている間、子供を安全に預けられる場所を提供することを使命とする保育所「連帯する母親たちの支援ホーム」を設立しました。エデルヴィラさんは毎日、自尊心を与え、職と収入を作り、ドメスティック・バイオレンスの被害者を支え、若い妊娠した女性を助けて、地域の女性たちの生活に変革をもたらし続けています。「この賞によって、私たちの活動は拡大し、女性と女兒が最善を達成することを助け続けることができるので、神様とソロプチミストに感謝します」とエデルヴィラさんは述べました。

「ソロプチミスト ルビー賞：女性を助ける女性のために」

- 528人の傑出した女性が、表彰されました
- 95,840ドルがクラブから受賞者の慈善団体に贈られました
- 242クラブが、この賞でメディア報道されました。

ドメスティック・バイオレンス終結に向けての ソロプチミスト職場キャンペーン

女性は、どこにいる場合でも、安心して過ごせるのが当然であり — それには職場も含まれます。「ドメスティック・バイオレンス終結に向けてのソロプチミスト職場キャンペーン」は、この問題について意識を啓発するための継続的活動です。12年目を迎えたこのプログラムでは、女性は職場に来て、虐待から逃れられないという事実が焦点を当てています。虐待の被害者は、しばしば、電話やEメール、あるいは最悪の事態のシナリオでは職場にやって来ることにより、仕事上の女性に嫌がらせをします。

2008年11月には、5ヶ国（ブラジル、カナダ、日本、台湾、米国）の382クラブがこのキャンペーンに参加しました。これらのクラブは、DV被害者を支援し、社会とりわけビジネスの社会の内部で意識を高めることを誓約しました。このキャンペーンの結果、会員たちは非常に多くのDVホットライン・カードを配布し、公開フォーラムを主催し、地元の提唱グループと協力し、DVシェルターを支援しました。クラブはまた、雇用者に、職場で女性を守る職場規定を採用し、実施するよう働きかけました。

ソロプチミストが2008-2009年期中に受賞した賞

- SIAのスタッフ・ライターであるマリーレーナ・ズニカさんが、女性に関わる問題を取り扱った優れたジャーナリズムに贈られる第14回ジェーン・カニングハム・クローリー賞を受賞しました。マリーレーナさんは、ソロプチミストの2008年の連盟会報『ベスト・フォー・ウイメン』に掲載された3つの記事で応募しました。「お医者さんはどこへ行ったの？」は、診察をやめる多くの産科医と、この産科医不足における医療過誤保険費用の上昇の役割に焦点を当てました。「母乳育児の闘い」は、いまだに続く母乳を与えようとする母親たちの奮闘と、職場環境を検証しました。「メディアの中のジェンダー」はメディアの中での女性の描かれ方における根強い性的ステレオタイプについて調べました。

- SIAの会報『ベスト・フォー・ウイメン』が、2008年9/10/11月号の「メディアの中のジェンダー」で、コミュニケーター卓越賞を受賞しました。コミュニケーター賞は、創造的な優れた作品を表彰する主要な国際表彰プログラムです。

2008－2009年期の会員統計

ソロプチミストは、2008年と2009年は、アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、カナダ、チリ、コロンビア、エクアドル、グアム、日本、韓国、メキシコ、パナマ、パラグアイ、ペルー、フィリピン、プエルトリコ、台湾、アメリカ合衆国、ベネズエラの19の国と地域から構成されました。

- 2008年
クラブ数：1,434
会員数：40,279人
- 2009年
クラブ数：1,415
会員数：39,055人

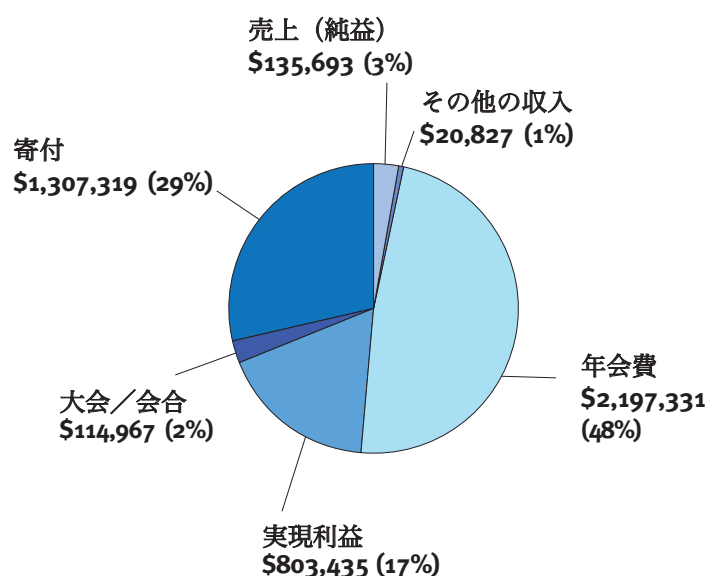
完全な登録名簿は、連盟事務局にあります。この情報を入手するには、215-893-9000かEメール siahq@soroptimist.org にご連絡ください。

Soroptimist International of the Americas, Inc.

財政状態計算書 2008年9月1日－2009年8月31日

資産		負債、正味財産	
流動資産		負債	
現金および預金	\$1,618,382	買掛金と未払費用	\$351,203
有価証券	9,543,647	代理人資金	30,258
売掛金	51,880	繰延収益	33,658
棚卸資産	202,577	負債合計	\$415,119
前払費用	164,332	正味財産	
公益残余権信託の受益持分	14,648	非拘束	\$2,014,141
流動資産合計	\$11,595,466	一時拘束	
固定資産		前受け会費	1,697,258
設備	666,569	一般残余権信託	14,648
不動産	2,324,133	特定目的	
減価償却累計額	(984,646)	災害救援	117,159
固定資産合計	\$2,006,056	ベンチャー	140,319
資産合計	\$13,601,522	一時拘束合計	1,969,384
<p>会計監査報告書の全文は、Soroptimist.orgの会員セクションから入手できます。国際ソロプチミストアメリカの事務局 (siahq@soroptimist.org) にコピーを要請することもできます。</p>		永久拘束 (予備費)	9,202,878
		正味財産合計	\$13,186,403
		負債および正味財産合計	\$13,601,522

2008－2009年 収入



財務活動報告書

2008年9月1日－2009年8月31日

寄付、収入、利益	2008年合計
年会費	\$2,197,331
大会、会合	114,967
売上(純益)	135,693
寄付	1,272,152
企業寄付	35,167
投資収入	318,196
有価証券の実現利益	485,239
その他の収入	20,827
寄付、収入、利益の合計	\$4,579,572

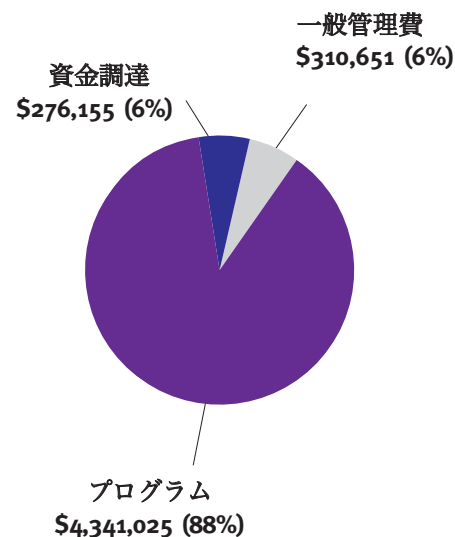
寄付の明細

2008年9月1日－2009年8月31日

寄付	金額
ファウンダー・ペニー	\$200,365
クラブ・キャンペーン	507,785
追悼/記念	4,050
ローレル・ソサエティ	482,929
災害救援寄付	56,502
企業寄付	35,167
雑多な寄付	20,521
寄付合計	\$1,307,319

支出の配分、プログラム支出

2008年9月1日－2009年8月31日



支出の配分、プログラム支出
2008年9月1日－2009年8月31日

支出	2009年合計
メンバーシップ・サービス	\$142,777
連盟会報	216,798
大会と会合	122,108
理事会、委員会	218,640
資金調達	55,282
ガバナー円卓会議	137,893
国際ソロプチミスト	258,011
広報	108,942
人件費	2,148,812
事務所、設備	262,463
減価償却	158,843
プロフェッショナル・サービス	191,723
雑費	46,518
直接のプログラム支出	
女性に機会を与える賞	445,887
人身売買防止	2,289
ヴァイオレット・リチャードソン賞	70,837
ドメスティック・バイオレンス 終結に向けての職場キャンペーン	3,962
クラブ助成金	176,927
女性のために変化をもたらす賞	7,586
災害復興	126,854
成功を祝うソロプチミスト	2,729
ベンチャー	21,950
支出合計	\$4,927,831
事業活動に起因する正味財産の増減	(348,259)
未実現有価証券評価損	(2,600,230)
正味財産の増減	\$ (2,948,489)
期首の正味財産	\$16,134,892
期末の正味財産	\$13,186,403

代理人資金の明細

2008年9月1日－2009年8月31日

資金	
5-0プロジェクト	
期首残高	\$405
受け取り寄付	—
払い出し	(405)
期末残高	—
リジョン会費パイロット・プロジェクト	
期首残高	—
受け取り寄付	15,990
払い出し	(16,500)
期末残高	(510)
4年期プロジェクト：プロジェクト・シエラ	
期首残高	20,677
受け取り寄付	177,190
払い出し	(174,651)
期末残高	23,216
12月10日アピール：尊厳の回復、未来の確保	
期首残高	4,435
受け取り寄付	153,670
払い出し	(150,835)
期末残高	7,270
12月10日アピール：すべての人に希望と夢を	
期首残高	—
受け取り寄付	282
払い出し	—
期末残高	282
期首残高合計	\$25,517
受け取り寄付合計	\$347,132
払い出し合計	\$(342,391)
期末残高合計	\$30,258



SOROPTIMIST

Best for Women

2008—2009年期 理事

Alice Wells, *President*

Phoenix, Arizona, USA

Carmen Moral Sgarbi

Santos, Brazil

Catherine Standiford, *President-elect*

Cypress, California, USA

Ming-Chu Mu

Taipei, Taiwan

Sharon Fisher, *Secretary/Treasurer*

Burnaby, British Columbia, Canada

Pina Pileggi

Caracas, Venezuela

Takuko Fujita

Matsue-shi, Japan

Judith Strong

Moorhead, Minnesota, USA

Dulce Gozon

Caloocan City, Philippines

Diane Thompson

Franklin, Pennsylvania, USA

Sachiko Inoue

Osaka, Japan

Kaneko Tomiyama

Sapporo City, Japan

Jan Martin

Helena, Montana, USA

**Rosemarie Burton, *Fund Development
Council Chair***

New Haven, Connecticut, USA

Cathy Mitchell

Cloverdale, California, USA

事務局長

Leigh Wintz, CAE